

「しんかい16500」潜航記録一覧表(2001年)

Dive List for Shinkai 6500 in 2001

通算 潜航	潜航 年月日	潜航地点	着底 深度	潜航観察者	所 属	潜 航 目 的
596	2001年 3月1日	35°19.4'N 139°41.4'E	-	住尾 亮	三菱重工神戸造船所	-
597	3月5日	25°45.3'N 128°05.1'E	-	柳谷 昌信	海洋科学技術センター	-
598	3月6日	25°43.4'N 128°05.6'E	2250m	中 幸美	三菱重工神戸造船所	-
599	3月7日	26°05.3'N 129°30.7'E	-	柳谷 昌信	海洋科学技術センター	-
600	3月11日	26°05.3'N 129°30.7'E	6489m	牧 哲司	海洋科学技術センター	-
601	3月14日	25°43.5'N 128°05.6'E	2253m	北沢 一宏	海洋科学技術センター	-
602	3月15日	25°43.4'N 128°05.6'E	2240m	櫻井 利明	海洋科学技術センター	-
603	3月16日	25°43.4'N 128°05.6'E	2254m	志村 拓也	海洋科学技術センター	-
604	3月17日	25°43.3'N 128°05.6'E	2242m	志村 拓也	海洋科学技術センター	-
605	3月19日	25°43.4'N 128°05.7'E	2234m	飯嶋 一樹	海洋科学技術センター	-
606	5月20日	26°40.3'N 140°53.2'E	1291m	臼井 朗	産業技術総合研究所	海形海山北西斜面のマンガンクラストの観察と採取
607	5月21日	26°40.9'N 140°53.8'E	1283m	臼井 朗	産業技術総合研究所	海形海山北西斜面のマンガンクラストの観察と採取
608	5月23日	29°09.2'N 140°42.5'E	3439m	渡辺 暉夫	北海道大学	大町海山西崖基盤の岩石採取
609	5月25日	29°07.4'N 140°42.2'E	3484m	植田 勇人	アースサイエンス	大町海山西崖基盤の岩石採取
610	5月26日	29°08.0'N 140°42.3'E	3443m	渡辺 暉夫	北海道大学	大町海山基底部岩石採取
611	5月27日	31°58.4'N 139°40.5'E	1233m	臼井 朗	産業技術総合研究所	ペヨネーズ海丘のマンガンクラスト観察と採取
612	5月30日	33°07.5'N 136°29.0'E	2882m	芦寿 一郎	東京大学 海洋研究所	南海トラフ付加プリズムの成長過程と物質循環像の研究
613	6月1日	33°06.6'N 136°28.1'E	2693m	倉本 真一	産業技術総合研究所	南海トラフ付加プリズムの成長過程と物質循環像の研究
614	6月2日	33°07.1'N 136°28.3'E	2514m	森田 澄人	石油公団 石油開発技術センター	付加体の成長と物質循環に関する研究
615	6月3日	33°07.6'N 136°33.7'E	3660m	芦寿 一郎	東京大学 海洋研究所	南海トラフ付加プリズムの成長過程と物質循環像の研究
616	6月4日	33°07.1'N 136°28.1'E	2588m	倉本 真一	産業技術総合研究所	南海トラフ付加プリズムの成長過程と物質循環像の研究
617	6月6日	32°32.0'N 134°27.0'E	3578m	森田 澄人	石油公団 石油開発技術センター	南海トラフ付加体におけるメタンハイドレート生成と流体循環に関する研究
618	6月7日	32°57.0'N 136°32.5'E	4432m	芦寿 一郎	東京大学 海洋研究所	南海トラフ付加プリズムの成長過程と物質循環像の研究

通算 潜航	潜航 年月日	潜航地点	着底 深度	潜航観察者	所 属	潜 航 目 的
619	6月8日	34 °40.2'N 138 °35.2'E	2202m	角 皆 潤	北海道大学	石花海南東沖メタン湧水域に関する地球化学的研究
620	6月9日	34 °39.7'N 138 °33.9'E	2179m	角 皆 潤	北海道大学	石花海南東沖メタン湧水域に関する地球化学的研究
621	6月27日	39 °20.5'N 144 °35.9'E	6271m	能 木 裕 一	海洋科学技術センター	日本海溝海側斜面亀裂内微生物サンプルの採取
622	6月28日	41 °18.4'N 144 °45.2'E	5535m	藤 岡 換 太 郎	海洋科学技術センター	千島海溝陸側斜面冷水湧出帯生物群集の調査
623	6月29日	41 °17.3'N 144 °45.8'E	6269m	小 島 茂 明	東京大学海洋研究所	千島海溝陸側斜面における化学合成生物群集の進化系統学的研究
624	7月1日	42 °42.1'N 139 °40.5'E	3135m	加 藤 千 明	海洋科学技術センター	日本海茂津多岬沖に発見されたバクテリアマットの採取
625	7月2日	43 °57.3'N 139 °07.5'E	2954m	佐 竹 健 治	産業技術総合研究所	海洋海山西側活断層の地震発生頻度の調査
626	7月3日	43 °36.1'N 139 °18.5'E	3305m	七 山 太	産業技術総合研究所	後志海山西方活断層の地震発生頻度の調査
627	7月5日	43 °20.3'N 139 °39.7'E	2974m	岡 村 行 信	産業技術総合研究所	南後志海丘東側活断層の地震発生頻度の調査
628	7月8日	43 °17.6'N 139 °19.1'E	3622m	竹 内 章	富山大学 理学部	中部奥尻海嶺東面の地震地質・海底環境調査
629	7月9日	43 °20.3'N 139 °40.0'E	2979m	笹 山 雄 一	金沢大学 理学部	後志海山の生物学的調査
630	7月10日	43 °36.1'N 139 °18.0'E	3176m	蒲 生 俊 敬	北海道大学大学院	後志海山西方海域における冷湧水活動の地球科学的調査
631	7月11日	42 °42.3'N 139 °40.1'E	3143m	竹 内 章	富山大学 理学部	茂津多岬における冷湧水活動の地質・地球化学的調査
632	7月13日	41 °02.7'N 139 °26.1'E	2278m	岡 村 行 信	産業技術総合研究所	津軽海峡西方奥尻海嶺の地震発生頻度の解明
633	7月14日	40 °59.2'N 139 °02.4'E	3313m	竹 内 章	富山大学 理学部	日本海中部地震震源北端の地震地質・海底環境調査
634	7月15日	39 °43.8'N 138 °29.8'E	2676m	佐 竹 健 治	産業技術総合研究所	佐渡海嶺西縁の地震発生頻度の解明
635	7月16日	40 °15.8'N 138 °51.8'E	3049m	竹 内 章	富山大学 理学部	日本海中部地震震源南端の地震地質・海底環境調査